



# 迫る食料危機！ 持続可能な未来に向けての 新たな取り組み

食料危機は、ごく身近に迫っている。そのような中、なぜ年間500万トン以上も食べ物が捨てられているのか？ 私達一人一人に出来る事は何か。

一方、日々の食事すらままならないほどの困窮にあえぐ人たちが、日本で増え続けている。食料の循環を改善すること。日々の暮らしを繋ぐこと。一見関連の無いように感じられるこの2点は、実は密接な関係にある。講演では、持続可能な未来に向け、皆で前進できる社会を考える。

まつもと やすこ  
**松本 靖子さん** NPO法人 シェア・マインド

幼少時より、障害者や社会的マイノリティとその家族が社会環境の中で受ける苦しみを経験する。2015年、貧困によって全てを失った方を目の当たりにし、NPO法人シェア・マインド設立。地域密着型の食料支援を行いながら、2022年7月に『チャリティースープSTANDBY』を開始。



## 5月15日(月) 3限 12:40~14:10

### 場所: VOLAS (研究講義棟206)

東京外国語大学 学生限定  
(@tufs.ac.jp のアドレスが必要)

申込締切: 5月15日(水)12:00

\*当日参加もOKです！

(定員に達した場合は事前申込者を優先します)

申込みフォーム → <https://forms.gle/SGj6Xc9CxUVXVfjq7>

